

ようこそ！杉浦 太陽さん・一日保育士で頑張ってくれました！

埼玉県子ども支援課の方々と一緒に、育メン俳優の「杉浦 太陽さん」が来園しました。

明るく楽しい出会いに子ども達も大満足。太陽の部屋にてまず最初に、活動中の場面を一緒に片付けながらお集まり後に大型絵本「おおきなかぶ」を読み聞かせしていただきました。その後歩きコースさんのお帰りを正門にした後お昼寝中のちゅうりっぷ組、こすもす組を通り、おれんじコースの着替えのお手伝い。一緒にランチルームでのお手伝い後、ランチルームにて「そらまめくん」の大型絵本の読み聞かせをしていただきました。報道カメラマン共々でしたが、やさしくていねいにお世話をする杉浦さんの人柄がにじみ出た一日保育士体験でした。



11月は視察見学が続きました！

11月に入り6日（火）に所沢ひまわり幼稚園3名、子ども環境学会2名。12日（月）は越谷市公立保育所所長会12名の所長さん方。13日（火）は茨城県岩間地区保育園長会より25名。19日（月）は群馬県中条地区保育園長会23名と大挙しての来園が続きました。

昨28日（木）是全国社会福祉協議会児童福祉部と全国保育士会（全国の公立・私立の保育園が加盟している大きな団体で、当園保育園長の若盛清美は埼玉県の保育士会の会長として所属しています。）関東ブロック代表役員さんと事務局計13名が来園し、朝の登園から夕方まで熱心に視察し、またこれからの保育所の在り方について（認定こども園への移行の取り組み）について論じ合いました。認定こども園とは幼稚園と保育園を一体化した「認定こども園」のことで、来る27年度以降から、幼保を一体化した新しい認定こども園法に基づいた制度作りを目指して、今国会で取り組んでいます。

当園園長の若盛正城はその新しい制度の先進的な実践園であり、実践者という事で、全国認定こども園協会の代表理事として、内閣府・文部科学省・厚生労働省との連携を持ちながら、新しい制度が本当に子どもの側に立ったものになっていくようにと各省庁と共に動いていて、全国の幼稚園や保育園へ制度や保育内容に付いて発信しています。

その関係もあり、各地より、これからの「保育園と幼稚園がなかよく家族の様に過ごしている認定こども園の先進実践園のモデル園としてのこどものもり」への視察が続いているのではないかと考えています。

視察の受け入れは大変ですが、子ども中心で温もりのある理想的な環境（視察者の感想）の中で生き生きと過ごしている子どもたちの姿に感動していただけるのはうれしいことだと思っています。これからも子ども中心で幼保が一体で実践している先進モデル園としての視察が高くなっていくようですが、頑張っていきたいと思っています。

本日年長さん「大根掘り」に出かけました。

松伏町シルバー人材センターのご厚意で、町内の畑（松葉）で育てた「大根掘り」に出かけました。例年より大きな大根が育ったとの事。子ども達はおじさん達の指導のもと、慣れない手つきでしたがどの子もフ～フ～言いながら一生懸命掘って抜く作業を頑張りました。たくさん掘れましたので、一人一本づつ持ち帰ることにしましたので、ご家庭でも味わってください！

